

桑名市総合医療センターニュース

第0027号 平成26年8月発行

桑名西医療センター救急チームの取り組み

桑名西医療センター救急チームは、救急患者の増加に伴い救急看護のレベルアップの必要性が高まり、平成21年4月に外来配属看護師6名で活動を開始しました。新病院での救急医療の充実に向けた取り組みとして次期の救急対応看護師の育成を考え、平成24年5月に所属部署を問わず救急チーム活動を希望する看護師を募り、メンバーを拡充しています。現在は病棟看護師も含め13名がチームメンバーとして活動しています。

活動の中心は救急搬送患者の対応や院内レスキュー対応などの現場活動です。毎日、ファースト・セカンド・サードまで対応看護師を決め、ファーストの看護師が中心となり、桑名市消防本部との救急ホットライン（救急専用携帯電話）に対応し、安全、迅速な対応を心がけ救急患者の受入れを行なっています。当院の救急搬送受入れ件数は、月平均約145件で多い月は170件を超えており、桑名地区では最も多く救急車の受入れを行なっています（平成25年度実績）。

救急チーム活動

◆救急チームメンバーのレベルアップをはかる

救急患者の受入れでは、迅速に臨床状況を把握し適切な判断のもとに行動できる知識・技術が求められるため、救急に関する研修会や勉強会へ積極的に参加しています。また救急関連の資格取得にも取り組んでいます。院内では、定期的に救急チーム主催の勉強会を開催しており、院外の関係機関へも案内することで、桑名市全体のレベルアップも目標に取り組んでいます。



7月11日にアルバイトの看護師と歯科衛生士を対象に院内で開催したBLS研修の様子。



6月30日に開催した勉強会（外傷についての講義）の様子。救急隊からも大勢参加していただきました。

◆病院スタッフの教育により、病院のレベルアップをはかる

救急チームのメンバーが中心となり、毎年新規採用者を対象にBLS・ICLS研修を行なっています。また、院内BLS研修などは随時開催し、院内スタッフの教育を継続的行なっています。

◆救急隊との連携・協力体制を構築する

定期的に当院救急部と桑名市消防本部が合同で救急症例検討会を開催し、桑名市・四日市の救急隊員、当院の医師、看護師などが参加しています。

検討会では、搬送までの経過と搬送後の経過についてそれぞれ救急隊員と病院医師が発表し、症例検討を行ないます。良かった点、改善点、課題などについて積極的に意見が交わされ、連携強化につながっています。

◆桑名地域の救急を充実させていきたい

法人主催のISLSやINARS、桑名医師会主催のICLSなどに企画者やインストラクターとして参加し、桑名地域で学べる機会の提供に努めています。また、医師会主催の災害救護訓練にも毎年参加するなど、地域の救急医療にも視野を広げ、活動を行なっています。



5月29日の救急症例検討会の様子。



救急チームメンバーが出向いて行なう BLS（一次救命処置）の無料出張研修につきましては、随時受付けております。職員研修をお考えの市内の介護施設などの方は、お気軽にご相談下さい。（ご相談は、0594-22-7111 へお電話下さい）

このような活動が、少しでも桑名地域の救命率の向上に繋がることを願っています。今後も、様々な機関の方々と協力しながら取組みを続け、より迅速で安全な救急患者対応が出来るよう努めてまいります。

桑名西医療センター 救急チーム



***用語説明**

BLS 研修：急に倒れたり、窒息を起こしたりした人に対してその時に居合わせた人が救急隊や医師に引き継ぐ間に行う応急手当（胸骨圧迫や AED の使用方法など）を習得する研修

ICLS 研修：突然の心停止に出会った時にどのように対処すべきか、医療従事者が身につけておくべき蘇生の基本的事項を習得する研修

INARS 研修：医療従事者が心停止を回避するために、心停止に陥る前の危機的状態になっていく前ぶれとなる症状と兆候を早期に評価して、状態を認識し、認識に基づく安定化を図るための知識や行動を学び、身につける研修

活動報告

木曾川緩和治療研究会の活動について

平成 23 年 3 月より、桑名東医療センター外科町支医師と海南病院緩和ケア科大橋医師を中心に、年 4 回の木曾川緩和治療研究会（合同症例発表会）を行っています。会場は、海南病院と桑名東医療センターとで持ち回りで開催しております。緩和治療の向上のため、治療困難症例を中心にあらゆる職種の立場から自由に検討する会です。毎回、2 時間以上に及び、積極的な意見交換がなされ、熱い会となっております。

先日 7 月 3 日に、第 11 回の木曾川緩和治療研究会が、桑名東医療センターで開催されました。海南病院緩和ケアチームの岩本看護師より、『診断されたときからの緩和ケア～PTC の現状と課題～』について、桑名東医療センター 4F（内科・婦人科混合病棟）の中村看護師には『緩和ケアチームとの関わりの中で達成された患者の願い～症例をとおして～』と題し症例発表をしてもらいました。最後に海南病院大橋医師より『周りに迷惑かけるくらいなら、生きてても意味がない』という題で、スピリチュアルペインについてのレクチャー講演をいただき、盛り沢山な内容となり、大変有意義な時間となりました。今後の木曾川緩和治療研究会では、症例発表だけではなく、講師を招いての研修会も企画していく予定です。次回は、11 月に開催予定です。



学会発表報告

桑名西医療センター-外科 増田亨

平成 26 年 7 月 16 日福島県郡山市で行われた第 69 回日本消化器外科学会総会で桑名西医療センター外科増田亨医師が要望演題“当院での緩和治療における消化器外科医の役割”を発表しました。外科医として本来の業務であるバイパス術や CVC ポート挿入、胆管ステント挿入などの手技以外に、除痛処置として腹腔神経叢ブロックや下腸間膜神経叢ブロックなどを平成 18 年から 90 例行ってきたこと、最近ではカウンセリングを進歩させて認知行動療法を行っていることを発表しました。フロアからは、本来の外科医以外の業務に対して暖かい激励と敬意をいただきました。どういう歴史で、手技を拡大してきたかについて質問があり、神経ブロックは縫合不全や肝膿瘍に対する CT ガイド下のドレナージの手技を発展させたことと答えました。また、カウンセリングについては以前から術前、術後の説明を行う機会が外科医は多い事が役に立っていると答えました。



地方独立行政法人桑名市総合医療センター

桑名東医療センター ・ 桑名西医療センター ・ 桑名南医療センター

＜桑名西医療センター＞

(外科)

すぎさわ あや
杉澤 文 (平成 15 年卒)



＜専門・資格＞

日本外科学会外科専門医
日本大腸肛門病学会
大腸肛門病専門医
がん治療認定医

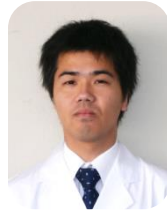
平成 26 年 7 月より桑名西医療センターで勤務させていただいております。

平成 15 年に三重大学を卒業後、研修を経て名張市立病院、三重大学病院で勤務しておりました。大学病院では大腸悪性疾患、腹腔鏡手術を中心に診療を行っていました。

今後、桑名地域の外科診療に微力ながら貢献できるよう頑張りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

きたじま たかひと

北嶋 貴仁 (平成 20 年卒)



＜所属学会＞

日本外科学会
日本消化器外科学会
日本臨床外科学会

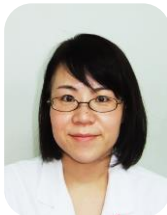
平成 26 年 7 月から桑名西医療センターで勤務させていただくことになりました北嶋貴仁と申します。

出身は三重県亀山市で三重大学卒業です。大学卒業後は大学院で主に大腸癌の研究を行っていました。今後は桑名地域の医療に貢献できるように尽力させていただきます。今後ともよろしくお願い致します。

＜桑名東医療センター＞

(小児科・非常勤)

やまもと わかこ
山本 和歌子 (平成 10 年卒)



＜専門・資格＞

日本小児科学会
小児科専門医
日本周産期・新生児学会
新生児専門医

平成 26 年 5 月より毎週木曜に勤務させていただいております。少しでも皆様のお役にたてるよう頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ご案内

＜東医療センターより＞

- ◆ 皮膚科 平成 26 年 9 月からの外来は火曜日の山中医師の診察のみとなります。
- ◆ 平成 26 年 8 月末をもちまして、整形外科の堤秀樹医師が退職致します。

＜西医療センターより＞

- ◆ 整形外科 平成 26 年 8 月から木曜日の外来診療を休診させていただきます。

ジャパン・マンモグラフィー・サンデーに参加します

ジャパン・マンモグラフィー・サンデーは、忙しくて平日になかなか検診に行けない女性のために、休日に乳がん検診を受けられる環境をつくることを目的に NPO 法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動) と全国の医療機関が協力して毎年 10 月の第 3 日曜日に実施しています。

桑名東医療センター・西医療センターでは平成 21 年から市内の 6 医療機関で連携し、桑名地区マンモグラフィー読影検討会主催でマンモグラフィー・サンデーを実施しています。今年も下記のとおり実施いたします。

【協力医療機関】

- ◆ 受診病院は選べません
- ・桑名東医療センター
- ・桑名西医療センター
- ・青木記念病院
- ・大桑クリニック
- ・ヨナハ総合病院
- ・湾岸さくらクリニック

実施日：10 月 19 日 (日) 午前

対象者：桑名地区 (桑名市・木曾岬町) にお住まいの 40 歳以上の女性

検診内容：問診、マンモグラフィー

受診料：1,000 円 (市の無料クーポンは使用できません)

申込み方法：往復はがきに「住所」「氏名」「生年月日」「電話番号」をご記入の上、【〒511-0061 桑名市寿町 3-11 桑名東医療センター中央放射線室】へ郵送してください。

申込み期限：9 月 20 日 (土) (消印有効)

※定員 (6 医療機関で 110 人) を超えた場合は抽選となります。



地方独立行政法人桑名市総合医療センター

桑名東医療センター ・ 桑名西医療センター ・ 桑名南医療センター

桑名市総合医療センター

〈基本理念〉 最良の医療を提供し、地域の皆さまから信頼され必要とされる病院を目指します。

- 〈基本方針〉
- ① 患者さまを中心に考え、真心・思いやり（忠恕）の医療を提供します。
 - ② 医療の水準と質の向上に努め、安全性を確保します。
 - ③ 地域の皆さまに安心していただける中核病院としての責任を永続的にはたします。
 - ④ 患者さまおよび職員にとって魅力ある病院をつくります。

〈桑名西医療センター〉

各種教室のご案内

外来棟3階図書室へお越し下さい。

当院に受診されていない方も、興味のある方はどなたでもご参加ください。
予約制の教室は、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

糖尿病教室

日 時：8月21日（木）13:00～14:30（15分前までにお越し下さい）
テーマ：座談会～みんなでお菓子を食べながらお話ししよう～
参加費：800円（デザート代込み） ※昼食は付きません。
*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

肝臓病教室

※偶数月の第一火曜日に開催しています。
日 時：10月7日（火）13:00～14:30（10分前までにお越し下さい）
テーマ：『肝炎』ってどんな病気？（ウイルス性肝炎や脂肪肝など）
参加費：無料 ※昼食は付きません。
*予約は必要ありません。当日会場へ直接お越しください。

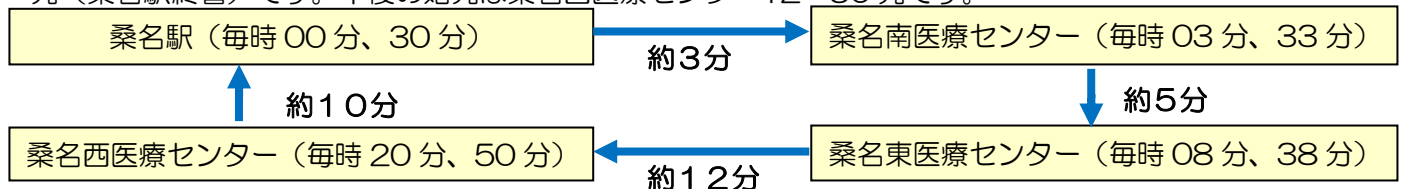
減塩教室

☆5月、8月、11月の3回シリーズで減塩の基本から応用まで説明します。
3回シリーズですが、各会のみでの参加でも減塩について学べる内容にしています。
日 時：8月19日（火）12:30～14:00（10分前までにお越し下さい）
テーマ：減塩の基本② ～減塩メニューの昼食を食べながら～
参加費：800円（昼食代込み）
*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

◆シャトルバスをご利用ください◆

*桑名駅と3病院の間を循環しています。

*始発は桑名駅 8:00 発、最終は桑名駅 16:00 発（桑名西医療センター終着）
*午前最終は桑名駅 11:30 発、南医療センター11:33 発、東医療センター11:38 発、西医療センター11:50 発（桑名駅終着）です。午後の始発は桑名西医療センター12:50 発です。



地方独立行政法人 桑名市総合医療センター



桑名東医療センター（旧山本総合病院）

住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地
電話 0594-22-1211（代表）
FAX 0594-22-9498（代表）
〈地域医療室〉 電話 0594-22-2110
FAX 0594-22-2166



桑名西医療センター（旧桑名市民病院）

住所 三重県桑名市北別所416番地1
電話 0594-22-7111（代表）
FAX 0594-24-1506（代表）
〈地域医療連携室〉 電話 0594-22-7208
FAX 0594-24-1581



桑名南医療センター（旧桑名市民病院分院）

住所 三重県桑名市中央町一丁目32番地1
電話 0594-22-0650（代表）
FAX 0594-22-5608（代表）
〈地域連携室〉 電話 0594-82-6889
FAX 0594-22-5771



【法人事務局】住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地
電話 0594-22-1211（桑名東医療センター代表）



地方独立行政法人桑名市総合医療センター

桑名東医療センター ・ 桑名西医療センター ・ 桑名南医療センター